

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院睡眠呼吸器科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間： 2019年1月1日 ～ 2024年4月30日の間に、睡眠時無呼吸症候群 のために虎の門病院睡眠呼吸器科に通院し、 CPAP 療法 を受けられた方

### 【研究課題名】

CPAP 患者におけるアドヒアランスの季節変動と年次変動の検討

### 【研究の目的・背景】

#### 《研究に至る背景》

睡眠時無呼吸症候群患者さんの CPAP 療法において、CPAP の使用状況は季節や生活環境の変化により変動することが予想されます。COVID-19 流行期の前後においてはとくにこの変化が大きかったことが予想され、本研究が計画されました。

#### 《目的》

COVID-19 流行に伴う生活様式の変化が CPAP の使用状況に及ぼした影響および季節による CPAP の使用状況の変化を調査することを目的として研究を行います。

### 【研究期間】

2024年4月22日 ～ 2027年12月31日

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院睡眠呼吸器科 において研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

### 【利用する診療情報】

診療情報： 睡眠ポリグラフ検査データ、診療記録、CPAP の使用状況など

【研究代表者】

該当なし

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：睡眠呼吸器科 ・ 富田 康弘

研究機関の長：院長 門脇 孝

【利用する者の範囲】

該当なし

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2024年6月30日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 睡眠呼吸器科 ・ 富田 康弘

電話 03-3588-1111(代表)